

第2回

Japan Innovative Cities Award 2017

先進的まちづくりシティコンペ 募集のご案内

国土交通省では、先進的まちづくりの取組を国内外に広く情報発信することにより、国内に向けては先進的なまちづくりの普及を行うとともにインバウンド需要の喚起を図り、海外に向けては都市開発に関する最先端技術の移出に繋げることを目指しています。

そのため、都市課題の解消や次世代型都市空間の創出を行う先進的なまちづくりの取組を表彰する「先進的まちづくりシティコンペ」を実施します。

● 募集及び審査等のスケジュール

- 募集締切
平成29年10月6日（金）
- 審査
平成29年11月～12月頃
（必要に応じて、現地視察を行うことがあります）
- 受賞者発表
平成30年1月～2月頃
- プレゼンテーション&シンポジウム
平成30年3月頃
（表彰式及び受賞者によるプレゼンテーション等）

● 応募資格等

先進的なまちづくりを行っている地方公共団体又は民間団体等（企業、NPO、協議会等）であれば応募可能です。法人格の有無や種類は問いません。

なお、地方公共団体以外が応募者となる場合、地方公共団体の推薦が必要となります。

● 応募方法、募集要項の配付等

募集要項、エントリーシート、エントリーシート記載要領については、国土交通省ホームページから入手できます。また、昨年度の概要、結果についてもご覧いただけます。

http://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_daisei_tk_000034.html

お問合せ先

国土交通省都市局都市政策課 担当/高橋、林

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL. 03-5253-8422（直通）

●「先進的まちづくりシティコンペ」とは

日本の都市が国際競争力を高め、さらに発展を続けていくためには、先進的なまちづくりのノウハウを活用するとともに、海外に対するプロモーションを積極的に行うことにより、海外からのインバウンド需要（投資・立地・誘客）を取り込んでいくことが必要です。

国土交通省では、先進的まちづくりの取組を国内外に広く情報発信することにより、国内に向けては先進的なまちづくりの普及を行うとともにインバウンド需要の喚起を図り、海外に向けては都市開発に関する最先端技術の移出に繋げることを目指しています。

●募集テーマ

「新型交通」、「エネルギー・環境・省エネ」、「健康・モビリティ」、「安全・安心」、「防災・減災」、「インフラ（道路、上下水道等）」、「医療・福祉」、「コンパクトシティ」、「再活用・リノベーション」、「ブランディング」等、都市課題の解消や次世代型都市空間の創出に関連する技術・テーマを幅広く募集対象とします。

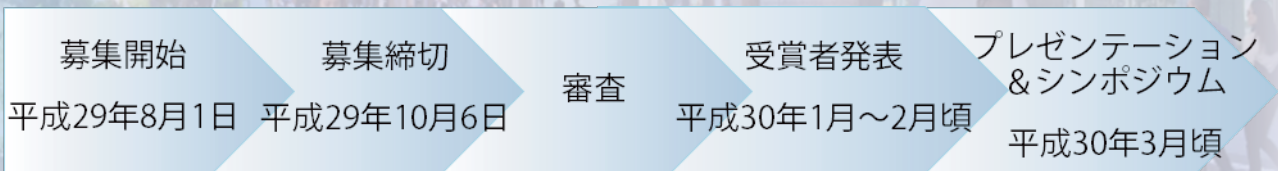
●審査方法・審査結果

有識者等で構成する審査会において「先進性・独自性」、「持続性・継続性」、「都市課題の解決」、「普及可能性」の観点から審査します。

受賞者には平成30年3月開催予定のイベントにおいて、ブース展示やプレゼンテーションを行っていただきます。

受賞された取組につきましては国土交通省ホームページにて公表させていただきます。

●スケジュール



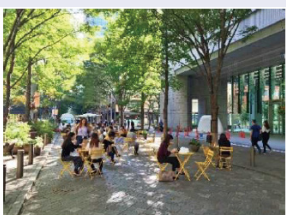
●第1回先進的まちづくりシティコンペの受賞団体



室蘭グリーンエネルギータウン構想
(北海道室蘭市)



柏の葉スマートシティ
(千葉県柏市)



大手町・丸の内・有楽町地区
のエリアマネジメント
～東京駅周辺エリアにおける
サスティナブルデベロップメントの
取り組み～
(東京都千代田区)



SMA×ECO TOWN晴美台
(大阪府堺市)



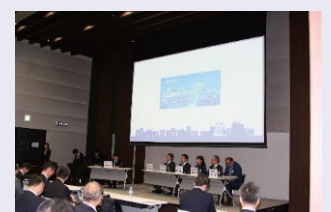
「みんなの未来区 BONJONO
(ボン・ジョーノ)」
～シェアタウンプロジェクト～
(福岡県北九州市)

●イベント

<昨年度の様子>



表彰式



シンポジウム